

テーマパークのノウハウは どんなビジネスにも役立つ

世界でただ一人、レジャーコンダクター®の肩書きを持つ杉崎聡紀さん。開業前から19年勤めた合同会社ユー・エス・ジェイでの経験をもとに、テーマパークのすごさ、仕掛けなどのノウハウを講演。講演数は2015年からすでに50本を超えており、さまざまビジネスのヒントになると好評だ。

中学生のときに叔父の家で、何気なく手に取った書籍「東京ディズニーランド 驚異の経営マジック」。テーマパークのさまざまに仕掛けに魅了された杉崎は「遊びに行く側から作る側になりたい」と夢を抱くようになった。

テーマパークへのあこがれを抱き続けた杉崎は、多摩大学でレジャー産業経営論を学ぶ。一方で、学生アルバイトとして(株)オリエンタルランドの面接を受けるも採用には至らず、ディズニーストアのキャストと



レジャーコンダクター®
杉崎 聡紀 さん

して働くことに。しかし、ここでキャラクタービジネスの知識を身につけた。いよいよ就職活動の時期

(株)オリエンタルランドへの応募をあきらめた。ただ、ホスピタリティの仕事に就きたいと思って杉崎は、就活の的をホテル業界にシフト。そんな折、思いがけないチャンスが訪れる。「大阪にハリウッドの超大型テーマパークが出来る」。さっそく合同会社ユー・エス・ジェイに応募。内定を勝ち取った。新卒1期生の杉崎が最初に配属されたのは清掃部門。そこで、来場者にとって当たり前な「きれいなパーク」を維持することから、大変な仕事であることを感じる。アトラクションの責任者になってからは人材育成のノウハウを学び、瞬時の判断力が身についた。その後もエンタランスのマネージャー、チケット販売戦略、業務改善・分析など裏方にも携わった。パーク運営のあらゆる部署を経験して得たノウハウを引っさげ、2019年には独立してレジャーコンダクター®に。約600種類もの仕事で支えられるテーマパークの仕掛けや仕組みなどのノウハウを講演し、ときには(株)D研究所の加賀屋克美さんとも共同でセミナーを開く。

現在、特に力を入れているのは学生への教育。質の高い人材育成が、上質なテーマパークにつながり、そこで働きたいと思う人も増え、業界が生き生きしていくという思いからだ。

2019年、著書「テーマパーク・アミューズメント事業 知っておきたい最新トレンドと成功の秘訣」を出版し、Amazonのカテゴリ別ランキングで1位を獲得。またyoutubeチャンネル「レジャコンタイム」では、テーマパーク以外のビジネスにも共通するキーワードを放送している。

レジャーコンダクター® 杉崎 聡紀
@Leisurecon_Sugi
ツイッターをフォロー

